

来年の世界お茶まつり 公式ポスター披露

2019年春と秋に「CHA」をテーマに県内で開く「第7回世界お茶まつり」の実行委員会が16日、県庁で開かれ、「つなごう」

「CHA」をテーマに展開する事業計画を承認した。公式ポスターもお披露目した。ポスターは静岡文化

芸術大の佐井国夫教授の指導で、デザイン学部3年の浅井友茄さんが考案した。お茶にちなんだ緑色の富士山を



世界お茶まつり2019の公式ポスター

背景に茶わんを施し、カラフルな旗を掲げて、日本茶の魅力を世界に発信するイメージに仕上げた。

への関心を高める。静岡市のグランシップを主会場とする秋の祭典は11月7～10日。さまざまな喫茶スタイルを提案する「静岡喫茶アワード」などを計画している。

春の祭典は島田市の「ふじのくに茶の都ミュージアム」や静岡空港などで5月10～12日に予定され、牧之原台地開拓150年にちなんだヘリコプターでの茶園遊覧飛行、サイクリングイベントを繰り広げる。インスタグラムフォトコンテストなども行い、若者のお茶